

平成 21 年度 全国学力・学習状況調査

平成 21 年 4 月 21 日に三年生を対象に実施しました全国学力・学習状況調査の結果と分析を公表いたします。今後、よい点はさらに伸ばし、下記の課題となる点は学力改善推進プランに沿って改善していきます。

調査数 120 名

平均正答率 (%)

領 域	光三中	東京都(公立)	全国(公立)
国語 A：主として知識に関する問題 33 問	80.9	77.0	77.0
数学 A：主として知識に関する問題 33 問	74.0	62.6	62.7
国語 B：主として活用に関する問題 11 問	77.2	73.8	74.5
数学 B：主として活用に関する問題 15 問	64.6	56.8	56.9

各領域の区分別平均正答率

国語 A：主として知識に関する問題

平均正答率 (%)

分 類	区 分	光三中	東京都(公立)	全国(公立)
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	90.4	88.2	86.8
	書くこと	68.1	64.5	64.6
	読むこと	80.1	75.3	75.7
	言語事項	80.0	75.8	76.0
評価の観点	話す・聞く能力	90.4	88.2	86.8
	書く能力	68.1	64.5	64.6
	読む能力	80.1	75.3	75.7
	言語についての知識・理解・技能	80.0	75.8	76.0
問題形式	選択式	80.6	76.8	76.0
	短答式	81.4	77.3	78.4

本校の国語 A の平均正答率は、東京都・全国の公立中学校の平均正答率を 3.9% 上回っています。どの区分についても平均して 4% 弱全国平均より高い知識を有する結果が表れました。しかし、他の区分に比べて「書くこと・書く能力」が低いので、授業で記述の課題を多く取り入れ指導していきます。

数学 A：主として知識に関する問題

平均正答率 (%)

分 類	区 分	光三中	東京都(公立)	全国(公立)
学習指導要領の領域等	数と式	78.0	67.3	67.3
	図形	73.1	64.8	64.6
	数量関係	71.1	55.6	56.2
評価の観点	数学的な表現・処理	75.8	63.3	63.7
	数量、図形などについての知識・理解	73.4	62.3	62.3
問題形式	選択式	72.0	60.4	60.5
	短答式	77.2	65.9	66.1

本校の数学 A の平均正答率は、全国の公立中学校の平均正答率を 11.3% 上回っています。どの区分についても高い知識を有する結果が表れました。特に「数量関係」の区分が全国平均に比べ 15% 上回る結果が出ました。この結果は、少人数授業を行っていることも一つの要因と考えられます。しかし、正答数が少ない生徒も少数いますので、このような生徒に対して興味・関心を高めて、基礎・基本の充実をしていきます。

国語 B：主として活用に関する問題

平均正答率(%)

分類	区分	光三中	東京都(公立)	全国(公立)
学習指導要領の領域等	書くこと	75.2	71.0	72.5
	読むこと	77.2	73.8	74.5
評価の観点	国語への関心・意欲・態度	73.5	69.1	70.8
	書く能力	75.2	71.0	72.5
	読む能力	77.2	73.8	74.5
問題形式	選択式	75.8	71.4	70.2
	短答式	81.9	81.0	82.0
	記述式	75.2	71.0	72.5

本校の国語 B の平均正答率は、全国の公立中学校の平均正答率を 2.7% 上回っています。どの区分についても活用する力に優れていると結果が出ましたが、特に「読み取る力」の設問に優れた結果が出ました。この結果は、毎朝実施している朝読書も大きく影響していると考えられます。短答式の区分が唯一全国平均 0.1% を下回りました。短答式の設問にも的確に対応できるように授業を改善していきます。

数学 B：主として活用に関する問題

平均正答率(%)

分類	区分	光三中	東京都(公立)	全国(公立)
学習指導要領の領域等	数と式	67.5	60.4	61.4
	図形	67.4	58.2	57.5
	数量関係	60.4	53.6	54.1
評価の観点	数学的な見方や考え方	60.4	52.3	52.4
	数学的な表現・処理	77.9	70.2	70.1
	数量、図形などについての知識・理解	88.3	84.3	85.3
問題形式	選択式	68.8	61.5	61.6
	短答式	76.3	70.1	70.3
	記述式	50.3	40.6	40.6

本校の数学 B の平均正答率は、全国の公立中学校の平均正答率を 7.7% 上回っています。どの区分についても活用する力に優れていると結果が出ました。記述問題の中の 3 問の平均正答率は全国平均より 15% ほど上回った結果がでました。一人一人の生徒にあった授業で活用する力を高めていることも要因の一つで、証明の力がついていると考えられます。しかし、他の区分と比較して記述式の平均正答率は低いので、「証明」等の記述方法などに指導を充実させ授業をしていきます。

その他の質問事項の集計

本校の生徒の学習に対する関心・意欲・態度、規範意識・自尊感情、学習の基盤となる活動・習慣に対しての質問は、全国平均と大差ありませんでした。「家で苦手な教科の勉強をしていますか」「新聞やテレビのニュースなどに関心がありますか」「学校の規則を守っていますか」「近所の人に会ったときは、あいさつをしていますか」は高い結果が出ました。これも日頃の家庭の指導やあいさつ運動の結果と考えております。

しかし、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」「普段の授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていると思いますか」の質問ではやや低い結果がでました。今後、地域に根ざした活動・話し合い活動も十分に行える生徒を育てていきたいと考えております。